NEWS

シリーズルポ1
太陽光発電システム
vol.4

補助金制度の開始に加え、メーカーの開発技術の進歩による設置コストの低下など、太陽光発電システムの普及を促す条件は揃っている。今後は、導入することのメリットを消費者にどのように訴求するかということが重要になる。最後に、太陽光発電システムを導入することによる経済効果について解説する。

時間帯別電灯契約利用で回収年数を短縮

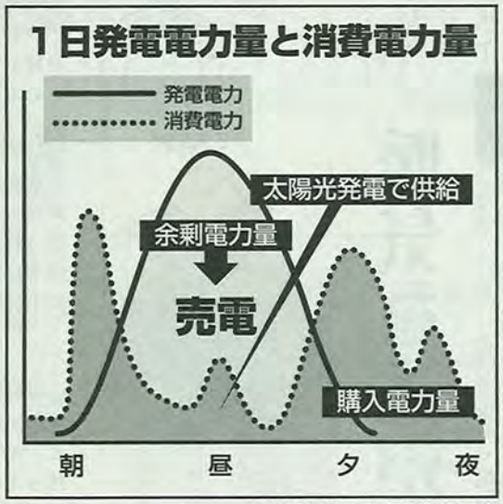
システム導入で電気代の単価も下がる

太陽光発電システムを導入すると、発電している昼間の時間帯は、太陽光発電で消費電力をまかなうことができる上、使い切れず余ってしまった電力（余剰電力）は電力会社へ売ることができる。

また、地震などの天災が起こった場合は、自家発電しているので、ライフラインとして使用できる。

さらに、電力を自給自足し、使用量を抑えることで、電気代の単価を抑えることができる。電気代の単価は使用量によって変化する。太陽光システムを導入することで消費電力は少なくなるため、当然単価が安くなる。

オール電化との組み合わせが効果的



資料提供：太陽光発電協会

初期費用の回収年数が費用対効果の目安

太陽光発電システム導入による費用対効果は、設置にかかった初期費用を回収できた年数をもとに考えられる。システム単価が1kwあたり約70万円の現状においては、単純投資回収年数は、約30年を要する。（新エネルギー財団資料による）

この回収年数を短くするためには、光熱費の削減を図らなければならない。それには、売電の増量とオール電化の組み合わせが効果的だ。

時間帯別電力契約で回収期間を短く

売電を増やすために、電力会社と「時間帯別電灯契約」を結ぶことで、売電を増やすことができる。「時間帯別電灯契約」は、深夜電力を併用した電力契約だ。発電が行われない夜間の電力が割安になる。昼間の電力使用は割高になるものの、太陽光発電によってできた余剰電力は買電単価と同じ金額で売電されることになるので、一般の「従量電灯契約」をしている時よりも高い料金で売電することができる。これにより、回収年数は、5年前後早めることができると言われている。

また、給湯器や空調機器、調理器具などの住宅設備をオール電化にきり換えることで光熱費を1つにまとめれば、より経済効果を高めることができる。

エー・ディーアンドシー

中古物件選び・ローン付け支援

スケルトンリフォームに本腰 不動産会社とタイアップ

荒川浩司社長

エー・ディーアンドシー（東京都世田谷区）は不動産コンサルティングを手掛けるタウン・クリエイション（東京都渋谷区）とタイアップし、中古物件のスケルトンリフォームサービス「From Skeleton（フロムスケルトン）」を本格化する。

同サービスは、中古物件を購入してリフォームを行いたい消費者向け。物件選び、リフォーム設計、施工、ローン付け、アフターサービスのトータルサポートを行う。同プロジェクトは2006年12月より開始しているが、リフォームニーズが高まってきたことにより今年から本格化する。

ユーザーのメリットは3点。1つは中古物件取得費用とリフォーム費用を合算し、一括での住宅ローン組みをサポートする点。2つ目は、リフォームに適した中古物件選びや調査に設計・施工を請負うエー・ディーアンドシーのスタッフが同行し、物件取得のアドバイスを行う点。3つ目は、自由設計。

従来、中古物件を取得してのスケルトンリフォームは、中古物件は不動産仲介会社に依頼し、設計・施工はそれぞれの専門会社に依頼するのが一般的。住宅ローンも物件とリフォーム費用を合わせて組むにも専門的なノウハウがいるなど、1つの窓口で総合的なサポートが求められていた。「リフォームに強い私の会社と不動産や金融に強い会社がお互いの専門性を生かすことでユーザーに大きなメリットが生まれる」（エー・ディーアンドシー、荒川浩司社長）。

ターゲット層は首都圏の30～40代。新築より自分のライフスタイルにあった住まいを作りたいと考えるユーザーに向けてPRを行っていく。

From Skeletonのサービスの流れ

①個別相談
↓
②物件検索
↓
③物件調査
↓
④設計・概算見積り・資金アドバイス
↓
⑤物件決定
↓
⑥不動産売買契約・設計工事契約など
↓
⑦ローン申し込み代行
↓
⑧具体的なプランニング
↓
⑨解体・工事
↓
⑩引き渡し・アフターサービス

「資金手当て」セミナー、2月10日開催

東計電算（神奈川県川崎市）、リコー販売（東京都中央区）、富士通（東京都港区）は共同で「資金手当てと工事進行基準への対応」をテーマとしたセミナーを開催する。基調講演では中小企業診断士の清水一都氏が「資金手当ての秘訣～超厳しい現実の中『資金』はこう手当てをする～」と題した講演を行う。

日時は2月10日、13時30分から17時15分まで。会場は富士通ソリューションステージ横浜（横浜ランドマークタワー27階）。定員は50名。受講無料。